

くりやのおすすめ食味 No.1のお米

石川県・ばんば農園さんの 特別栽培米 夢ごこち

農薬を極力抑えて栽培した特別栽培農産物、石川県エコ農業物の指定を受けています。

●肥料は有機肥料を使います。育苗の土には、ほんの少し化学肥料が入っています。

●農薬は播種時に1回、本田の除草に1回(少量)です。基本的に本田には農薬散布をしません。

【产地】石川県白山市
【生産者】番場 瞳夫さん
【銘柄】夢ごこち
【栽培方法】特別栽培米(減農薬米)
【内容量】2kg / 10kg / 30kg
※玄米・白米からお選びいただけます。



特別栽培「ばんばさんのお米」ができるまで

春

3月下旬、まだ寒いなか温湯消毒を行います。種もみの表面には、いもち病菌など様々な病原菌が付着しています。ばんばさんでは温湯消毒機を導入し、60度のお湯で消毒するので、農薬を使う回数を減らすことができます。



お湯の温度、種もみを浸ける時間が重要なポイントです。



ス内が初々しい緑色のじゅうたんを敷き詰めたようになります。春先、まだ寒暖の差が大きいため、窓を開けたり閉めたりとハウス内の温度管理が大変です。お日様が顔を出すと、やっていた仕事を放り出して、慌てて窓を開けに走ります。元気のよい苗作りが「ばんばさん」の元気で美味しいお米作りの基本です。

苗が順調に育っている頃、田んぼの方も田植えに向けて大忙し。あぜを塗ったり田んぼを起こしたり。最後に田んぼに水を張り、代かきします。代かきは田んぼの高低差を整え、平らにしたり、雑草や昨年の稻わらを土の中に埋め込んだりします。土の質が違うと出来上がりが全然違うし、後々の作業に影響するのでとっても気を使います。



いよいよ4月の終わり、元気に育った苗を田植え。約1ヶ月の長丁場、気の抜けない毎日が続くので身も心もへとへと。終盤は、「秋にお客様の笑顔が見たい」と気力だけで乗り切ります。田植え後は、水管理など朝晩の田んぼ回りが日課となります。

夏

「農薬を使わないコシヒカリ」の栽培は雑草との闘いです。稻がすくすくと生長する中、ヒエなどの雑草は稻に負けじとそれ以上に生長し、その生命力に驚かされます。農薬を使わないのて、ひたすら人力で除草します。

一枚の田んぼの除草に3日~1週間かかる場合もあります。除草剤が無かった頃の人達のご苦労を身を持って経験し、本当に頭が下がる思いです。



うへん。腰が痛い…いや、まだまだこんなもんじゃないぞ。頑張れ!!

7月に入ると稻は順番に出穂し、やがて小さな白い花を咲かせます。この小さな花が受粉して実をつけ、お米1粒1粒になります。

秋

収穫の秋。稻穂が黄金色に色づき、頭を垂れると生産者にとって一番楽しく、そして大忙しの季節の始まりです。

新型のコンバインは高性能。そのスピードの速さに運転者も慣れるのに必死。それ以上に下仕事は大変だったはず。新型コンバインと連日の好天のおかげで稻刈りは無事に終了しました。



おかげさまで、お客様に喜んでいただけるような美味しいお米が出来ました。一年の苦労が報われる喜びの瞬間です。お米の出来に、私たちも大満足。自然と笑顔がこぼれてしまいます。さあ、今度は皆さんのが「ばんばさんのお米」を食べて笑顔になってください。

そして喜びの余韻を味わいながら、私達は次年に向けて準備を始めます。

進化したコシヒカリ「夢ごこち」のうまさの特徴

●夢ごこちを一言で表現すると「くうま」、コクがあってうまい米。

●腹持ちが良く、ガツツリタイプで色んなおかずに負けない存在感のある米。

●どの銘柄にも負けない、もっちり感・弾力No.1の米。

●冷めても美味しい米で、おにぎりなどにもバッチリ!!

商品のお申し込み・お問合せは
くりや株式会社

フリーダイヤルでのお申込みは
0120-088-968
【受付時間】月曜～金曜 9:30～17:30まで

インターネットでのお申込みは
http://www.kuriya.jp
【受付時間】年中無休 / 24時間受付